

日本クリスチャン・アシュラム連盟

イエスは 主なり



日本アシュラム

アシュラムとはスタンレー・ジョーンズ師がインドの退修方式を取り入れて創始されたキリスト教の新しい祈禱運動である。

開心・静聴・充滿・献身・奉仕 '94 9.1 93



悩みの日に神様を呼んだ (詩篇50の15)

木部 安来

1990年開催の35周年記念アシュラムに参加しました。

「開心の時」に、『習志野にあるキリストの集会』から参加した姉妹が「私たちは暴力行為等で会堂における礼拝が妨げられ悩んでいます。お祈りください」とニードを語られました。そして、「祈りの細胞」ではその姉妹と一緒にグループとなり、更にその困難を知り共に祈りました。翌年の2月に第22回城北アシュラムが新宿西教会で開催され、主題は『キリストと共同の相続人』でした。習志野の集会から5人参加し、「開心の時」に前と同様のニードを語られました。この群れは単立で、集会には聖書の学びの指導者がいませんでした。私はアシュラムが終わって、ニードの時に語られた兄弟に、個人のアシュラムで祈っていることと、そして、お手伝いできることを挨拶して別れました。

関東アシュラムの古い会員で、城北アシュラムや、その他にいつも参加される88歳の姉妹の家で、5月に主日礼拝を、初めて教職者を迎えて礼拝をもつことができました。老若、夫妻の兄弟姉妹の幸いな交わりでした。

私は『家の教会』的な礼拝は、原始教会のスタイルでもあった。教会は信徒のもので、信徒が経営し、信徒が形成することなども助言しました。この主にある群れの兄弟姉妹は、祈りを重んじ、互いに愛し合う仲良しで、聖書の学びを大切に、奉仕に励み、月に一回は、牧師、信徒等を招いて礼拝に励み、司会、証、奨励等は各自が分担して、毎主日の礼拝や、祈禱会を信徒の家庭で守っています。

箱根で開催された35周年記念アシュラムの聖句は「神はそのひとり子を賜ったほどに、この世を愛して

くださった。それは御子を信じる者がひとりも滅びないで、永遠の命を得るためである」(ヨハネ3の16)。主題は『神からの平和』でした。

城北アシュラムでの主題は『キリストと共同の相続人』でした。適切なみ言の励まし、約束の成就に感慨を深くしながら、アシュラムの創始者スタンレー師の言葉に「…あなたが自分のニードに就いて語らなければ、私たちは貧しくなるし、あなたも貧しくなるでしょう」「あなたがどういふ教派から来たか、それについては感謝しますが、それはイエス・キリストの足下に置きましょう」との真実な言葉に感動します。

第31回関東アシュラムが昨年9月に『奥多摩福音の家』で開催されました。アシュラム委員改選のために、私は書記に推薦されました。私は牧師の居ない教会、牧師の「ハビリ」している教会等、4つの教会の協力、応援、編集・印刷を自分でする文書伝道、チャペルでの結婚式の司式等の務め、1年前に眼底出血の治療などを患って予期しない推薦にためらいはありましたが、参加した関東アシュラムは助言者の島隆三牧師を通して、「従って来なさい」(ヨハネ21の22)を語られました。また主イエスの御霊は「…もし死なねばならないのなら、死にます」(エステル4の16)。更に助けとなる聖霊は「…これは権勢によらず、能力によらず、わたしの霊によるのである」(ゼカリヤ4の6)を示して励まして下さいました。主イエス・キリストのご愛、真実を思い、祈りに聞き給う主、愛を与える主にハレルヤ!

イエスは主です。シャローム。

(アシュラム連盟理事・関東アシュラム書記)



スタンレー
ジョーンズ
コーナー

どのよう祈るか(4)

*祈りの時と場所

七、しかし、さまざま思いが全く罪のないものではない：としましように、実際には不純なものかも知れません。……それはもち論危険でもあり、神との交通を妨げることにもなります。しかし、それはあなたがその思いを心に入れ、抱き続ける場合のことです。それが直ぐに退けられるなら、そういう思いがやってきてても罪ではありません。罪の思いは迎えられた席を与えられたときにだけ有罪となります。

鳥が頭上を飛ぶのは仕方がないが、髪の毛の中に巣を作るのはあなたのせいだ」と言う古いことわざは、やはり忘れられません。通り過ぎる思いは罪ではありません。心に抱いている思いが罪です。悪い思いを退ける私なりのちよっとしたやり方があります。私は瞬きを早くします。それは思いを乱します。瞬きは注意を要しますから、思い思いから注意をそらせます。そ

ながら、神よ、助けて下さい」と祈ります。そうすると私の心の平衡と抑制力が得られます。あなたも思いを統御する自分なりのやり方を工夫しなければならぬでしょう。

八、あなたの黙想を中断するものがさまざま思いにより、内側から起るのではなく、邪魔をする出来事や人々によって外からくるものであるとしましように。あわてないでいなさい。その妨げを利用しなさい。イエスが祈るために、群衆から遠ざかるうとして湖を渡って行かれたとき、人々は岸を回って走り、彼が祈りの時のために到着されたときには、そこにまた群衆がいました。腹を立てて、気を転倒させられないで、彼らを憐んでいろいろ教え始められた(マルコ六・三十四)。彼らに食物を与えた後、彼は群衆を去らせ、別れを告げてから、祈るため山に登って行かれた(同四十六)。妨げが再解釈となりました。

若しあなたが祈りを妨げられたら、その妨げをいらいらだち、ではなく、再考の時としなさい。しかし最後は、イエスがされたように、祈りの時に戻ってきなさい。その妨げが何時までも、あなたを引き離さなさせておかないように。祈りの時間は妨げを克服することによりもつと豊かになり、妨げは祈りの時の故により豊かになります。イエスの生涯のほとんどすべては、

次々と起る中断に会っていますが、彼はその妨害をこちやごちやにしませんでした。彼は妨害を克服し、彼の生涯の中心目的のために役立たせました。彼の妨げられた祈りの精神が妨げの中に入って行き、妨げが反って彼の根本精神を立証するものとなりました。

あなたは、避けられないものを福音によって教化する機会とすることによって、妨げを誇りとするのが出来るでありましょう。いろいろの出来事のモザイクは祈りの精神により、キリスト教的模様とされて行きます。何故なら祈りはただ行いではなく、態度だからです。妨げられた祈りと言う行動は、その妨げの間、祈りの態度によって永続させることができます。

九、祈りの時が外から或いは内から妨げられるのではなく、単に鈍く、無味乾燥した、現実感のないものであるとしましように。それもまたあなたを混乱させてはなりません。そんな乾いた感情が死んだような時期がどんな結婚生活にも訪れますが、それは結婚の基本的な喜びを動揺させません。結婚の熱情はないとしても、事実は何のままにあります。落ちついていいるなら、熱心さはあなたの祈りの時間に帰ってきます。熱心さがなければ、熱心さがありません。あなたが情緒的に祈れないなら、時計によって祈りなさい。そうすることによって、祈りた

いと熱心に思わなくても、祈りの習慣を固定することができます。習慣はあなたの脳細胞に入りこみ、決まった心がけになって行きます。燃える心よりも、事実の方が大切です。と言うのは習慣が一たん決まると、その人は内的に、生活の姿勢として祈りに心を向けているからです。現実感が欠けているさ中でも、あなたに何かが起っています。と言うのはあなたは鼓動によってよりは原則によって、喜びによってよりは決断によって生きる人に形成されているからです。祈りは、情緒的内容があってもなくても、常に正しいのです。あなたが内なるリズムによって祈れないのなら、外なる時計によって祈りなさい。

アシュラム生活の最良の友
アパ・ルーム

海老沢 宣道 編集

(年6回刊行の日々の糧)

国際的、超教派的、霊的な読物
価250円、〒90円、年2,040円(〒共)

申込先 ☎256 小田原市国府津3-11
振替口座 (東京) 1-193834 アパ・ルーム
電話番号 0465-48-2010

日本語版は創刊以来43年続行中

◆関東アシュラムのご案内

【日時】九月十三日(火)～十五日(休)

【会場】奥多摩・福音の家

【主 題】「イエスは主なり」

【助言者】金徳成師(在日大韓大阪教会 名誉牧師・関西アシュラム委員)

金牧師はよく祈り、多くの資料を揃えて信仰の偉人の例話を用い、説得力のある説教をされます。また、師は伝道牧会のために役立つことを聞いたならば必ず実行されます。

さきの教会建築はスケールの大きい計画で、必ず成るといふ信仰で大会堂を建てられました。

【会 費】申込金三〇〇〇円 参加費一五〇〇〇円

【申込金】東京都目黒区中央町1-21-10 碑文谷教会・大石嗣郎

大いにご参加を期待しています。

◆第二十九回九州アシュラム予告

【日時】一九九四年九月十九日・二十日

【会 場】西南女学院研修会場

【申込先】北九州市門司区清滝 門司港キリスト教会・竹田正蔵

尚、九州アシュラムの委員は次の通り。

(長)山本繁夫、鍋島 勲、今村幸文、

河田一雄、金氏義憲、岡山敦彦、栗本

高幸、岡 勝、岡部恵二、菅原寅夫。

◆第二十八回関西アシュラム予告

【日時】一九九四年十月九日(日)～十日

【場 所】兵庫県三田市・関西学院千刈

キャンプ場

【定 員】七十名

【費用】八千円(一泊三食・合登録費)

【主 題】「キリストへの明け渡し」

ガラテヤ二・二十

【主助言者】杉田常夫・金徳成・土山牧 羔、他。

【申込先】〒空三 西宮市川添町九三三

日本キリスト教団香櫨園教会。

関西アシュラム事務局

電 話(〇七九八)二三一四〇四三

FAX(〇七九八)二六一六二五四

*四国アシュラム委員

(長)河野 修、唐渡 弘、山崎恵子、

宇都宮美江、中山直良、井上 明。

平和のための祈り

全地の神にして、人類家族の父よ。我らの唯一の望みであるあなたに向かつて主イエス・キリスト、平和の君のみ名によつて祈ります。世界が破壊と死に向かつて狂気の殺戮をするのをくい止める力があります。我々の愚かさをお赦し下さい。

正義、公正、一致のための我々の力を全人類の間に糾合する間、平和があるように、あなたの聖なる介入をお願いいたします。イエスは主なり！アーメン。

(世界クリスチャン・アシュラム連盟)

★アシュラム連盟収入94年分報告(28)

吉沼勢以、芦名守道各三千円、岡田多鶴子五千円、土山牧羔、古河 治、海老澤須磨、瀨江淳一、河野 修、白川鄭二、各壹万円、海老澤宣道、飯島庸江、山本繁夫、大石嗣郎各貳万円、飯島希和子、飯島庸江各拾万円、(計)三十五万一千円

○地方分担金、東北地区壹万円

アシュラムの原則と実際 一第3版一

海老沢 宣道 著
新書版 52頁 価300円 千90円
発 行 所/日本クリスチャンアシュラム連盟
申 込 先/東京都目黒区中央町1-21-10 大石 嗣郎
振替口座/(東京)00100-1-4558

D.P・タイタス 御国を来らせ給え

訳 者/植村 俊雄
(価300円 千90円)
インド途上のキリスト
1986年10月改定版
著 者/E・S・ジョーンズ
新訳者/瀨江 淳一
(特価1,500円と送料310円)

■譲られたし

S・ジョーンズ「神の然り」海老澤訳。同 「人生苦とキリスト」金井訳・新教出版社。※本代と送料をお支払いします。(アシュラム連盟・大石嗣郎)

日本クリスチャン・アシュラム連盟 1994年度 書籍販売収支表 (1993年6月1日～1994年4月3日)

(監査結果) 監査の結果、正確であることを報告します。 1994年4月1日 監査 二宮 昭

収入の部		支出の部	
販売高	94,422	通常会計へ繰り入れ	350,000
前年度繰越	320,837	通信費	13,873
収入合計	415,259	差引残高	51,386
		支出合計	415,259

(4頁 理事会報告参照)

一 新刊 広告 一
▼新しい歌をもつて主を讃美しよう。(在米呉速臨訳編、海老澤宣道校閲、最新アメリカ讃美歌曲集「イエスは主です」全六十七曲。一人でも家庭でも集会でも活用してほしい聖歌集。A5判二一〇頁、価一五〇〇円、千二四〇〇円。発売元キリスト新聞社。取次・日本クリスチャン・アシュラム連盟事務局。振替口座・東京〇〇一〇〇〇一四四五八。

新刊 聖ヨハネによる福音書
— そのインド人への証し —
A・ダヤ・プラカシュ・タイタス著
海老沢宣道・飯島庸江 共訳

スタンレー・ジョーンズ師はインド人にはインド人の如き心を以て、イエスは宇宙的な主であると説いた。その志を継いでイエスこそインド東洋思想の完成者であると著者はこのヨハネによる福音書の解説を以て力説している。東洋人必読の書。
1992年1月20日連盟発行 定価1,200円

発行集人
定価
一人
一部
60
円
石川
千嗣郎
80
円

第15回アシュラム連盟理事会報告

一九九四年八月六日〜七日。箱根山崎製パン・山荘に於て開催。

▽第一日 夕方五時半、開会礼拝説教・海老澤宣道理事長。出席者・海老澤宣道、大石嗣郎、土山牧羔、瀧江淳一、石神 勇、古河 治、河野 修、山本繁夫、飯島庸江、白川鄭一。

○反省の時。(A)連盟役員会報告。役員会五回、会報五回発行、第十四回全国理事会及び第二回セミナー開催。(B)93年度会計、(C)出版会計収支報告一別記、(D)各地区活動の報告。

(1)関東地区及び同城北・城西・城南の分区報告。(2)関西地区。毎年開催していると共に中国地区の再興を願っている。(3)九州地区。カリスマ運動が活発である。アシュラムも目に見える成果をあげた。(4)東北地区。委員長・芦名師病気のため困難があるが、参加した六教会はアシュラムが必要である。明年も開催する。(5)バルナバ・中部。94年度は羽鳥 明牧師を助言者として迎えた。前回より減ったが、個室で静聴できてよかった。(6)四国地区。93年度は開けなかった。松山の外、高松でも開催の可能性あり。今のところ、十月中に松山で開く方向で考えている。

(D)のその他。国際アシュラム(スウェーデン)より出席者五名。▽第二日 七時、静聴、朝食に次

で。

○展望の時。(a)94年度全国的計画案。195年度にアシュラム開始四十年記念大会を開催。マシューズ師(采)を招き、関東及び関西で大会を開く。

(2)全国的に見て、弱い地区を助けるため、連盟で負担して助言者を派遣する。その財源に、信徒の特別寄附をお願いしたい。(3)沖繩はアシュラムを受け入れる可能性が大きい。働きかける。東中国・西中国・名古屋の各地区にも開催の糸口を探る。

(b)総務部の強化の件。書記の仕事を担当する理事一名を追加したい。この案に就いては異議なく、木部安来師を理事として選任した。

閉会正午、土山牧羔副理事長の祈禱をもって閉会。

第3回クリスチャン・アシュラム・セミナーの報告

六月七日十四時より理事会と同じ場所で開催。三十一名出席(内三名は中途退席)。開会礼拝・海老澤理事長。

○セミナー(読書発表)(1)「山上のキリスト」発表者・瀧江淳一兄、次いでファミリアアワ、全国アシュラムの

今後の方針に就いて質疑応答がされた。六月八日 七時、静聴の時・司会木部安来兄ヨハネ福音書十五章一〜六。九時、読書発表(2)「あらゆる道のキリスト」(ペンテコステ記念号)発表者・横山義孝兄。両兄ともレジメを配布し

て簡潔・適確に内容をお話しされ、甚だ有益であった。

十一時、閉会礼拝。大石副理事長レビ記二十五・八〜十二。十二時、連盟の働きのために献金し、海老澤理事長の祈禱をもって閉会した。



▲第3回クリスチャン・アシュラム・セミナーの出席者

訂正

○91号4頁の城北アシュラムの写真は聖歌隊ではなく、充滿の時のスナップでしたので訂正します。(編集委員)

*証しとお便りをどうぞ!

〒321-12 今市市吉沢五七九一〜七

会報委員・白川鄭一

日本クリスチャン・アシュラム連盟

1993年度通常会計決算報告(1993年6月1日より1994年4月3日迄) 1994年4月3日現在 (会計) 飯島庸江・大石嗣郎

収入の部		支出の部	
地区分担金(5口)	230.000	会報発行費(86〜90号)	252.830
賛助献金 ※	338.500	(5回分、通信費共)	
小計	568.500	役員会(5回)	60.741
融資(書籍販売会計より)	350.000	(交通費、昼食費共)	
前年度繰入	9.709	全国理事会	477.670
		(写真代含む)	
		広告費('94年度)	42.000
		通信事務費	14.187
		雑費(弔慰金)	10.000
		次年度繰越	70.781
収入合計	928,209	支出合計	928,209

※賛助献金者名

(順不同、敬称略、()内は回数)

石神 勇(2)、瀧江淳一(2)、海老沢宣道、河野 修、白川鄭二、古河 治、向山自助、山本繁夫、土山牧羔、本部安来、河合光治、三井賢太郎、田中逸衛、海老沢須磨、後宮俊夫、飯島延浩、篠塚智子、大石嗣郎(2)、アシュラム席上献金

以上19名

※地方分担金(5口)

九州地区、関東地区、関西地区、バルナバ、城北アシュラム。